

対応状況報告書

大 学 名： 福島大学

評価実施年度： 令和3年度

報 告 年 度： 令和6年度

対象となる基準	基準5－3
改善を要する点	○ 地域政策科学研究科の修士課程、経済学研究科の修士課程、共生システム理工学研究科の博士後期課程において、実入学者数が入学定員を大幅に下回っている。
対応状況	・ 共生システム理工学研究科（博士後期課程）：0.90倍（令和2年度～令和6年度）と改善されている。 上記の改善を要する点の指摘に対して、令和5年度入試よりⅠ期（8月）とⅡ期（11月）に受験機会を増やした。また、募集時期にあわせて大学院説明会を開催し、博士後期課程への進学に対する経済的不安を減らすため、博士後期課程の成績優秀者への授業料免除制度の案内等も行っている。 なお、人間発達文化研究科、地域政策科学研究科、経済学研究科の人文・社会系3研究科は、令和5年4月に再編し、新設の地域デザイン科学研究科に統合した。 【根拠資料・データ】 認証評価共通基礎データ（共生システム理工学研究科） 5-3-1-08_大学院入試の複数機会化について